

事前のお知らせ



防災イベント「灯そう！心のあかり」を実施します ～ 阪神・淡路大震災から20年～

と き 1月18日(日) 午前11時から正午まで

と ころ ココネリ3階 ココネリホール(練馬区練馬1-17-1)

18日(日) 練馬駅北口ココネリ3階(練馬1丁目)で、防災イベント「灯そう！心のあかり」を実施します。主催は心のあかりを灯す会。阪神・淡路大震災があった1月に毎年開催しており、今年で15回目。今回は大震災から20年目ということもあり、区内の小学生による阪神・淡路大震災の被災体験の朗読劇や、ユーモアあふれる防災人形劇など、子どもたちにわかりやすく防災を学んでもらう内容となっています。



昨年の様子(朗読劇)

このほか、練馬区公式アニメキャラクターのねり丸が参加する防災クイズや、シンガーソングライターによる手話を交えた合唱などを行い、災害の備えの大切さをイベントを通して啓発します。

【内 容】

区内小学校児童による阪神・淡路大震災の作文朗読劇

阪神・淡路大震災で被災した、当時小学生だった児童の書いた作文を、区内の小学校児童が朗読する形で、当時を振り返ります。被災当時の脚色のない、生の声を再現することにより、参加者はまるで自分の体験のように聞き入っています。



昨年の様子(人形劇)

防災人形劇

人形劇により、子どもたちに地震の怖さ、身を守る術や備えの大切さを、ユーモアを交えながら教えます。教える内容は、災害用伝言ダイヤル、家具転倒防止の啓発、備蓄の大切さ、避難拠点での暮らしなど盛りだくさんです。



昨年の様子(手話による合唱)

その他

当日は、練馬区公式アニメキャラクターのねり丸も参加します。ねり丸と一緒に防災を考える「こんな時どうする？」や、シンガーソングライター「REN」と一緒に手話を交えた合唱を行います。会場には、手軽にできる家具転倒防止グッズや備蓄食品、防災グッズ、阪神・淡路大震災の被災状況のパネルを展示し、自由に見学できるようになっています。

【心のあかりを灯す会とは】

練馬区防災・安全推進協議会「心のあかりを灯す会」は、区内小中学校PTAなど保護者が中心となり、次世代を担う子どもたちに対して「命」の大切さや人への思いやりを、防災に関する様々な活動を通して伝えている団体です。普段は区内の小学校、幼稚園、保育園などに区職員と一緒に出向き、人形劇、紙芝居などを使った防災教育を行っています。聞いている子どもたちはいつも興味津々で、終了後の質問が絶えないこともしばしばあるなど、毎回大盛況です。

【問い合わせ】危機管理室 防災課 区民防災第一係 電話03-5984 2601